

機械分野での販路開拓

今月はタイにおける機械分野の動きについてご報告したいと思います。

■METALEX への出展

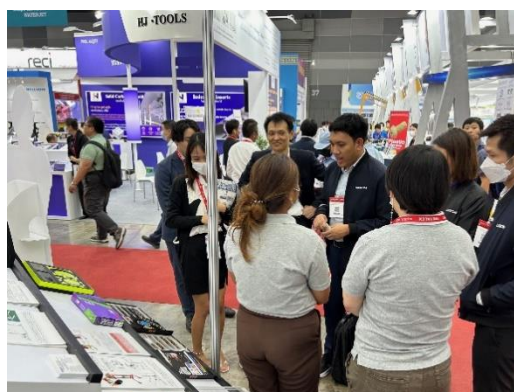
11月22日～25日まで、タイにおいて東南アジア最大の機械分野の展示会「METALEX」が開催され、鉄工機電協会が石川県ブースを出展しました。

10月にベトナムでも同じMETALEXに出展しましたが、タイはより大規模な展示会となっており、世界50か国・地域から、約2,500社の企業が出展しました。全体の展示スペースは昨年よりも拡大されており、来場者数も昨年より約12,000人多い98,686人となったそうで、会場の雰囲気は大変賑わっていました。会場を一通り回ってみたところ、産業用ロボットなどの展示が非常に多く、工場の自動化や省人化に向けた提案が目を惹く印象でしたが、それもそのはずで、ロボット関連の展示スペースは前年比95%増となったそうです。タイにおいても人手不足が深刻化しているようで、こうした点からも、そのようなタイの状況が見て取れました。

石川県ブースでは、金型や自動車用チェーンなど、タイに進出している企業7社が出展し、積極的に商談を行いました。早速具体的な取引につながった案件もあったと聞いています。また、今年の1月にMOUを結んだタイ工業省からも、職員の方々が石川県ブースの視察に訪れました。出展した企業の担当者に色々と質問をしながら、各社の製品を興味深くご覧いただき、タイに進出している本県企業に対しての理解を深めていただきました。



石川県ブース



タイ工業省職員の視察

■タイ AEC 部会の開催

METALEX への出展に合わせ、前日の 21 日に鉄工機電協会の「タイ AEC 部会」が開催されました。ASEAN 地域に進出する県内企業の情報交換やネットワーク構築の場として、年に数回開催されており、今回は今年の 3 月以来、約 8 か月ぶりの開催となりました。

講師として、タイ国内で 8 か所の工業団地を運営するロジアナ工業団地の担当者にお越しいただき、最近のタイへの投資動向等についてご講演いただきました。同工業団地の今年度の販売面積は、第三四半期までで既に昨年度の 1.7 倍となるなど、アフターコロナのここ 2 年で急激に増加し、それに伴い土地の価格も急上昇しているそうです。先日タイ工業団地公団 (IEAT、政府直轄の国営企業で工業団地の開発や運営を行う) が発表したデータでも、2022 年 10 月～2023 年 9 月の土地販売・リース契約面積は前年比 2.8 倍となっています。

ロジアナ工業団地によれば、この急激な成長をけん引しているのは中国からの投資であり、現在同社へ寄せられる問い合わせの 9 割は中国系企業だそうです。米中貿易摩擦の影響や中国国内の不況の懸念、台湾有事への対応等により、タイへの生産拠点の移転が加速しているのではないかとのことでした。参加した県内企業からも、「工業団地内で食事をしていてもまわりは中国人だらけだ」、「中華系の飲食店や小売店がととも増えている」といった声が聞かれ、日本からの投資も増えてはいるものの、それを感じさせないほどに中国からの投資が伸びているという状況があるようです。

また、タイ工業省の方々にも本部会にお越しいただき、工業省の組織や政策等についてご説明いただいたほか、タイのローカル企業と日本企業のマッチングサイト「T-Goodtech (ティグテック)」をご紹介いただきました。タイ工業省ジャパンデスクや、タイ投資委員会 (BOI) 等から推薦された約 4000 社のタイ企業が登録されているということで、県内企業にも是非有効にご活用いただき、今後の販路開拓に役立てていただきたいと思います。



タイ AEC 部会の様子

■金沢商業高校の海外研修

10月の下旬から約2週間、金沢商業高校の学生11名がシンガポールにお越しになりました。同校は10年ほど前から、シンガポールの高等専門学校テマセク・ポリテクニクとの交流を行っており、コロナ前はお互いに行き来をしながら交流を深めていましたが、今回はコロナ後初めての来星となりました。

行程の大部分はテマセク校の企画で、テマセク校の授業への参加や、テマセク校のガイドによるシンガポール国内のツアーなどを行いましたが、一部、現地に進出している県内企業や、日本大使館のイベント施設等への訪問をシンガポール事務所で企画しました。学生からは、仕事や生活における日本とシンガポールの違いや、海外での仕事を志したきっかけなどについて質問が相次いだほか、将来海外で仕事をしたいと考えている生徒もおり、海外への関心が非常に高いことに驚きました。今回の研修が、今後学生の皆さんがグローバルに活躍していくきっかけとなれば、大変嬉しく思います。



研修の様子